

琉球大学工学部後援会
令和元年度
総会、議案資料

日 時：令和元年8月7日（水）

総 会：午後5時00分～5時30分

懇親会：午後5時30分～7時30分

会場：ホテルロイヤルオリオン

TEL: 098-866-5533

目 次

令和元年度琉球大学工学部後援会総会	2
(第 1 号議案)	
平成 30 年度琉球大学工学部後援会事業報告承認の件	3
(第 2 号議案)	
平成 30 年度琉球大学工学部後援会収支決算承認の件	4
会計監査報告	5
(第 3 号議案)	
令和元年度琉球大学工学部後援会役員 (案) について	6
(第 4 号議案)	
令和元年度琉球大学工学部後援会事業計画 (案) について	7
(第 5 号議案)	
令和元年度琉球大学工学部後援会予算 (案) について	12
〔資料〕	
資料 A 琉球大学工学部後援会会則	13
資料 B 琉球大学工学部後援会会員一覧	14
資料 C 平成 30 年度 新規加入会員一覧	17
資料 D 平成 30 年度 琉球大学工学部後援会補助による学会発表等の状況	18
資料 E 平成 30 年度 会員企業への就職学生数	33
資料 F 過去 6 年における会員企業への就職学生数推移	34
資料 G 過去 6 年における工学部卒業生就職企業数推移	34
資料 H 企業冊子 (会員企業紹介) (案)	35

令和元年度
琉球大学工学部後援会

総 会

司会 富山潤・仲松亮
(後援会事務局幹事)

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 案 (議事進行：後援会会長)

第1号議案 平成30年度事業報告承認の件

第2号議案 平成30年度収支決算承認の件(監査報告書)

第3号議案 令和元年度役員(案)について

第4号議案 令和元年度事業計画(案)について

第5号議案 令和元年度予算(案)について

4. 新役員の紹介

5. 工学部長あいさつ

6. 閉 会

平成30年度 琉球大学工学部後援会事業報告

(平成30年7月1日～令和元年6月30日)

年月日	事項	備考
平成30年 7月18日	1. 会議 平成30年度琉球大学工学部後援会理事会	場所：琉球大学工学部小会議室 開催時間：午後2時30分～ 参加者：14名
平成30年 8月8日	2. 会議 平成30年度琉球大学工学部後援会 総会および懇親会	場所：ホテルロイヤル オリオン 開催時間：午後5時00分～ 参加者：106名, 懇親会：総計 約118名
平成30年 10月19日～21日	3. 沖縄の産業まつりへの参加	工学部教員による企業等との 共同研究開発などの展示と発表
平成30年 12月5日, 12日 平成31年 3月14, 15日	4. 後援会会員企業による就職説明会及びキャリア 形成支援セミナー キャリア形成セミナー： 地域創生総合研究棟 5F 就職説明会： 地域創生総合研究棟 1F ロビー	参加会員企業数 12月5日 22社 12月12日 25社 3月14日, 15日 90社
随時	5. 大学内の研究活動の紹介 工学部の教員や学生の活動および研究・開発の紹介	工連ニュースを通して、工学部の研究教育活動を発信した。
年数回	6. 後援会のニュースを発行	本会のニュースを発行し、Web サイトにより後援会及び工学部の活動を発信した。
随時	7. 工学部学生への研究補助 学部学生(機械システム工学科, 環境建設工学科, 電気電子工学科, 情報工学科) 博士前期課程(機械システム工学専攻、環境建設工学専攻、電気電子工学専攻、情報工学専攻) 博士後期課程(総合知能工学専攻、生産エネルギー専攻)	学部生(4学科)・大学院生の研究発表旅費を補助した。
随時	8. 工学部の教育事業への補助	資格試験の受験料・参考書代、講演会・宿泊集中講義費用を補助した。
随時	9. 工学部運営整備補助	センター試験運営対応費、エコクリーンデー対応費、個別試験運営対応費、JICA 対応費、交流協定校対応費等を補助した。

平成30年度 琉球大学工学部後援会決算報告

(平成30年7月1日～令和元年6月30日)

1. 収入の部

項目	30年度予算額	30年度決算額	差額	備考
1. 会費	7,846,714	8,533,174	686,460	
・団体会費	5,450,000	6,099,460	649,460	5万円×121口+49,460
・寄付	200,000	216,000	16,000	
・懇親会費	80,000	101,000	21,000	各種懇親会参加費
・繰入れ金	2,116,714	2,116,714	0	平成29年度より繰入れ
2. 雑収入	286	38	△248	
・雑収入	286	38	△248	利息
計	7,847,000	8,533,212	686,212	

2. 支出の部

項目	30年度予算額	30年度決算額	差額	備考
1. 会議費	610,000	593,498	△16,502	
・総会費	600,000	586,788	△13,212	理事会・総会, 懇親会に関わる費用(アルバイト代を含む)
・理事会費	10,000	6,710	△3,290	
2. 運営費	190,000	146,118	△43,882	
・事務補助役務費	130,000	130,000	0	H29.6月分役務費をH30年度で支払
・事務管理費	60,000	16,118	△43,882	事務用品等
3. 事業費	4,800,000	4,622,142	△177,858	
・教育研究活動補助	3,000,000	3,000,000	0	75万円×4学科
・学部運営補助費	50,000	50,000	0	工学部事務部
・学部整備計画 特別予備費	50,000	50,000	0	工学部事務部
・特別教育研究 活動費	1,200,000	1,200,000	0	資格試験受験料と参考書および宿泊 集中講義等への補助
・広報・就職説明 会活動費	300,000	122,142	△177,858	キャリア形成支援セミナー(12月)および就 職説明会(3月)開催費用, 5月には開 催せず.
・地域交流補助	200,000	200,000	0	産業まつり
4. 予備費	2,247,000	3,171,454	924,454	令和元年度へ繰り越し 会員増により予備費が増加
計	7,847,000	8,533,212	686,212	

会計監査報告

琉球大学工学部後援会
会長 島袋 清人 殿

平成 30 年度の会計諸帳簿を監査しましたので下記の通り報告致します。

記

- 一、金銭関係諸帳簿および領収関係書類を調査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和元年 7 月 17 日

会計監事 新垣 宏



令和元年 7 月 17 日

会計監事 仲宗根 斉



令和元年度琉球大学工学部後援会役員（案）

			Tel	Fax	
会 長	島袋 清人	沖縄県工業連合会副会長	(859-6191)	(859-6193)	
副会長	平良 辰二	(株)沖縄環境保全研究所代表取締役	(934-7020)	(934-7021)	
〃	下里 哲弘	琉球大学工学部副学部長	(895-8666)	(895-8677)	新任
理 事	米須 義明	沖縄県商工会連合会会長	(859-6150)	(859-6149)	
〃	野原 勉	沖縄県建築士事務所協会会長	(879-1311)	(870-1611)	
〃	金城 稔	沖縄県電気工事業工業組合理事長	(855-5230)	(833-1488)	
〃	山城 勝	沖縄県経営者協会常務理事	(859-6151)	(859-6153)	
〃	山田 義見	(株)創和ビジネス・マシズ代表取締役社長	(855-5550)	(834-7642)	
〃	大城 秀政	拓南製鐵(株)専務取締役	(934-6822)	(934-6833)	
〃	畔上 修一	西日本電信電話(株)沖縄支店長	(870-4010)	(870-4040)	
〃	中村 秀樹	琉球セメント(株)代表取締役社長	(870-1080)	(870-1083)	
〃	横田 哲	沖縄電力(株)取締役	(877-2341)	(879-3494)	
〃	石川 正明	琉球大学工学部工学科機械工学コース助教	(895-8614)	(895-8636)	
〃	永島 浩樹	琉球大学工学部工学科エネルギー環境工学コース助教	(895-8618)	(895-8636)	新任
〃	原田 繁実	琉球大学工学部工学科電気システム工学コース准教授	(895-8682)	(895-8708)	新任
〃	山里 将朗	琉球大学工学部工学科電子情報通信コース教授	(895-8679)	(895-8708)	
〃	玉城 史朗	琉球大学工学部工学科知能情報コース教授	(895-8720)	(895-8727)	新任
会計監事	新垣 宏	(株)沖縄環境保全研究所執行役員総務部長	(934-7020)	(934-7021)	
〃	仲宗根 斉	沖縄電力(株)常務取締役	(877-2341)	(879-3494)	
<hr/>					
事務局（幹事・会計）	富山 潤	琉球大学工学部工学科社会基盤デザインコース准教授	(895-8649)	(895-8677)	
〃（幹事・会計補佐）	仲松 亮	琉球大学工学部工学科建築学コース助教	(895-8901)	(895-8677)	新任
(工学部総務係)			(895-8589)		

令和元年度 琉球大学工学部後援会 事業計画(案)

(令和元年7月1日～令和2年6月30日)

年月日	事項	備考
令和元年 7月17日	1. 会議 令和元年度琉球大学工学部後援会 理事会	場所：琉球大学工学部小会議室 開催時間：午後2時30分～
令和元年 8月7日	2. 会議 令和元年度琉球大学工学部後援会 総会および懇親会	場所：ホテルロイヤルオリオン 開催時間：午後5時00分～
令和元年 10月25日～27日	3. 沖縄の産業まつりへの参加	工学部教員による企業等との共同研究 開発などの展示と発表
年数回	4. 後援会会員企業による就職説明会及び キャリア形成支援セミナー 令和元年度内 就職説明会(予定)	会員企業と工学部学生を結ぶ本会なら ではの事業
随時	5. 大学内の研究活動の紹介 工学部の教員や学生の活動および研究・開 発の紹介	Web サイトや工連ニュースを通して、 工学部の研究教育活動を発信する。
年数回	6. 後援会のニュースを発行	本会のニュースを発行し、Web サイト により後援会及び工学部の活動を発信 する。
随時	7. 工学部学生への研究補助 学部学生(機械システム工学科、環境建設 工学科、電気電子工学科、情報工学科)、博 士前期課程(機械システム工学専攻、環境 建設工学専攻、電気電子工学専攻、情報工 学専攻)、博士後期課程(総合知能工学専 攻、生産エネルギー専攻)	学部生(4学科)・大学院生の研究発表 旅費に補助する。
随時	8. 工学部の教育事業への補助	工学部4学科の教育研究事業に補助す る。
随時	9. 工学部運営整備補助	工学部行事運営に補助する。
随時	10. 国際インターンシップ助成事業	主としてグローバルエンジニアプログ ラム対象学生の国際インターンシップ や留学に関わる旅費等を補助する。
随時	11. 研究交流事業	会員団体・企業と琉球大学工学部の技 術交流事業等を補助する。

国際インターンシップ助成事業(案)

事業目的

工学部では、2017 年度に学部改組を行い、国際社会に貢献するグローバルな高度専門技術者を育成を目的に、英語によるコミュニケーション能力強化科目(技術英語、国際協力論、国際インターンシップ等)を設定し、コース専門科目と大学院科目を連携する体系化された6年間一貫のグローバルエンジニア(GE)プログラムを開設した。本事業は、その GE 学生に対する海外での国際インターンシップや留学時の旅費などの支援を行うものである。なお、本事業はGE 学生(約35名/年)を優先するものであるが、一般学生および大学院生の国際インターンシップも対象とする。

支援事業予算

100 万円/年 (想定:4~5 名程度、引率教員含む)

派遣可能地域

原則として、琉球大学工学部との交流協定大学もしくは琉球大学との交流大学とする。なお、海外において事業所のある民間企業へのインターンシップは事前協定を前提に派遣を可能とする。

派遣期間

原則、夏季休業、春季休業期間中とする。単位は、学部学生は「国際インターンシップ」、大学院生は「インターンシップ」、「学外研修」で認定する。

選定方法

募集要項に基づいて公募し、志望理由、学業成績、コース間バランス等を考慮して、工学部選考委員会(委員長:工学部長)で選抜する。

予算管理方法

「学生の奨学支援を目的とする奨学寄附金」として手続きし、工学部総務係で予算を管理する。(工学部で同様な事例有り)

特記事項

支援学生は、後援会総会等で報告を行う。



海外協定校(琉球大学)96 大学・機関 36 力国・地域

北米	米国	ミシガン州立大学, グラム大学, ハワイ大学, カリフォルニア大学デイヴィス校, ネヴァダ大学リノ校, フォートルイス大学, ボールステイト大学
南米	ブラジル	サンパウロ大学
大洋州	オーストラリア	キャンベラ大学, ジェームス・クック大学
	マーシャル諸島共和国	マーシャル諸島短期大学
	パラオ共和国	パラオ地域短期大学
	パプア・ニューギニア	パプア・ニューギニア大学
	サモア独立国	国立サモア大学
	仏領ニューカレドニア	ニューカレドニア大学
	フィジー諸島共和国	南太平洋大学
	ミクロネシア連邦	ミクロネシア連邦短期大学
	トンガ王国	アテニシ大学
	ニュージーランド	ウエルリントン・ヴィクトリア大学
中近東	イラン	テヘラン大学
	アフガニスタン	カブル大学
	トルコ	バムツカレ大学
欧州	ドイツ連邦共和国	ハンリッヒ・ハイネ・デュッセルドルフ大学, ハンブルク大学
	フランス	フランス国立高等研究院, リール科学技術大学, トゥルーズ・ジャン・ジョレス大学, トゥルーズ第一キャピトル大学, レンヌ第一大学
	英国	シェフィールド大学
	スウェーデン	イエテボリ大学
	スペイン	バルセロナ自治大学
アフリカ	南アフリカ	国立ケープタウン大学

アジア	中国	中山大学中山医学院, 中南林業科技大学, 福建師範大学, 福州大学, 広西医科大学, 大連医科大学, 雲南農業大学, 延邊大学, 華中科技大学, 対外経済貿易大学, 大連工業大学, 厦門理工學院
	韓国	啓明大学校, 済州大学校, 順天大学校, ソウル市立大学校, 延世大学校, 木浦大学校, 湖西大学校, 忠北大学校, 成均館大学校, 慶熙大学校, 高麗大学校, 培材大学校
	タイ	チュロンコン大学, タマサート大学, コンケン大学, チェンマイ大学, キング・モンクット工科大学ラカバン校
	インドネシア	サムラトランギ大学, ボゴール農業大学, デイボネゴロ大学, シアクアラ大学
	インド	国立細胞・分子生物学研究所, マダン・モハン・マラビヤ工科大学
	ベトナム	ベトナム国家農業大学, ベトナム国立大学ハノイ校, ベトナム国家大学ホーチミン市校, ハノイ科学技術大学, ターイグエン大学, ハノイ医科大学
	台湾	国立台湾大学, 国立中山大学, 国立台湾海洋大学, 東海大学, 国立台南大学, 国立澎湖科技大学, 国立雲林科技大学, 国立台湾科技大学, 台北医学大学医学院, 文藻外語大学, 中国文化大学
	ラオス	ラオス国立大学, ラオス健康科学大学
	モンゴル	モンゴル保健総合大学, モンゴル科学技術大学
	マレーシア	サバ森林局
	フィリピン	フィリピン大学公衆衛生校
	ミャンマー	科学技術大学
	バングラデッシュ	ラジシャヒ工科大学
	シンガポール	南洋理工大學
	スリランカ	ルフナ大学

※下線は部局間交流協定

研究交流事業(案)

事業目的

企業ニーズと工学部の研究との技術交流または研究交流を通して、学生並びに教員の研究を支援し、人的交流および技術交流を推進し、さらに共同研究への発展を目的とする。(後援会会則第2条 目的、第3条(3) 事業)

運営方法

教職員および会員企業で構成する運営 WG を設置し、以下のステップで対象研究の選定を進める。

- ① 企業ニーズをアンケート等により収集する。
 - ② 企業ニーズに基づき、関連する研究室の紹介を行う。(研究発表会の開催)
 - ③ 研究発表会后、企業より交流申請書を提出してもらい、担当研究室とつなげる。
 - ④ 交流成立後、交流支援金を配分し、その後のフォローアップ等を行う。
- なお、WG メンバーは自薦または後援会会長の推薦により選出する。

事業予算

100 万円以下(20 万円以下/件)

特記事項

- ・企業側のニーズは、学生の修論・卒論テーマとなることを想定している。
 - ・大学側は、共同研究等の外部資金獲得へ繋がることを期待している。
- ※WG メンバー案:WG 長1名、大学側 3 名程度、企業側 3 名程度

資料 A

琉球大学工学部後援会会則

(名称)

第1条 この会は、琉球大学工学部後援会（以下「本会」という。）という。

(目的)

第2条 本会は、琉球大学工学部の教育・研究活動を側面より支援すると共に、本県産学間の共同研究を推進し、産業振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 琉球大学工学部の教育・研究活動の支援
- (2) 琉球大学工学部の整備充実及び発展の支援
- (3) 琉球大学工学部と県内産業界の共同研究並びに技術交流の推進
- (4) その他本会の目的を達成するために必要な事業

2019 年 8 月 7 日

「研究交流事業」に関する企業ニーズアンケート（案）

琉球大学工学部後援会事務局

今年度より実施する「研究交流事業」は、企業ニーズと工学部の研究との技術交流または研究交流を通して、学生並びに教員の研究を支援し、人的交流および技術交流の推進を目的としています。さらに大学との共同研究への発展を目指しています。本アンケートは、会員企業の皆様のニーズやご意見を反映した研究交流事業にしたいと考えておりますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

ご回答いただきましたら、琉球大学工学部後援会事務局まで FAX にてご送付お願いいたします。
本日ご回答いただいた場合は、総会会場および懇談会会場の受付にて回収いたします。
また、フォームからもご回答いただけます。 <http://bit.do/CoQu2019>
提出期限：2019 年 9 月 6 日（金）



企業名: _____

回答者氏名と連絡メール: _____

問 1、御社で技術に関連した課題(テーマ)をお持ちでしたら教えてください。(どんなテーマでも可)

問 2、工学部に相談したい技術課題がありましたら教えてください。

問 3、工学部の教員および学生との交流の中で実施したい取り組み等ありましたら教えてください。

問 4、その他(自由意見)

以上です。ご協力ありがとうございます。

令和元年度 琉球大学工学部後援会予算(案)

(令和元年7月1日～令和2年6月30日)

1. 収入の部

項 目	元年度予算額	30年度予算額	増 減	備 考
1. 会費	9,701,454	7,846,714	1,854,740	
・団体会費	6,250,000	5,450,000	800,000	5万円×125口
・寄 付	200,000	200,000	0	
・懇親会費	80,000	80,000	0	各種懇親会参加費
・繰入れ金	3,171,454	2,116,714	1,054,740	平成30年度より繰入れ
2. 雑収入	546	286	260	
・雑収入	546	286	260	
計	9,702,000	7,847,000	1,855,000	

2. 支出の部

項 目	元年度予算額	30年度予算額	増 減	備 考
1. 会議費	640,000	610,000	30,000	理事会・総会，懇親会に関わる費用
・総会費	630,000	600,000	0	
・理事会費	10,000	10,000	0	(アルバイト代を含む)
2. 運営費	180,000	190,000	△10,000	
・事務補助費	120,000	130,000	△10,000	
・事務管理費	60,000	60,000	0	事務用品等
3. 事業費	6,800,000	4,800,000	2,000,000	
・教育・研究活動補助	3,000,000	3,000,000	0	75万円×4学科
・学部運営補助費	50,000	50,000	0	工学部事務部
・学部整備計画特別予備費	50,000	50,000	0	工学部事務部
・特別教育研究活動費	1,200,000	1,200,000	0	資格試験の受験料、宿泊集中講義等への補助
・広報・就職説明会活動費	300,000	300,000	0	印刷、郵送料、就職説明会のアルバイト代等
・地域交流補助	200,000	200,000	0	産業まつり等
・国際インターンシップ助成事業	1,000,000	0	1,000,000	主にグローバルエンジニアプログラム学生に対する留学旅費等補助
・研究交流事業	1,000,000	0	1,000,000	会員企業・団体との技術交流事業等に対する補助
4. 予備費	2,082,000	2,247,000	△165,000	
計	9,702,000	7,847,000	1,855,000	

資料 A

琉球大学工学部後援会会則

(名称)

第1条 この会は、琉球大学工学部後援会（以下「本会」という。）という。

(目的)

第2条 本会は、琉球大学工学部の教育・研究活動を側面より支援すると共に、本県産学間の共同研究を推進し、産業振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 琉球大学工学部の教育・研究活動の支援
- (2) 琉球大学工学部の整備充実及び発展の支援
- (3) 琉球大学工学部と県内産業界の共同研究並びに技術交流の推進
- (4) その他本会の目的を達成するために必要な事業

(組織)

第4条 本会は、第2条に規定する目的に賛同する企業・団体及び個人をもって組織する。

第5条 本会は、会長、副会長2名、理事若干名及び監事2名を置く。
理事に琉球大学工学部長及び工学部教員若干名を加えることができる。

- 2 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(顧問)

第6条 本会は、顧問を置くことができる。

(事務局)

第7条 本会の事務を処理するため、事務局を琉球大学工学部に置く。

(会議)

第8条 本会の会議は、総会及び理事会とする。総会は年に1回開催する。

- 2 理事会は、必要に応じてその都度開催する。

(経理)

第9条 本会の業務に必要な経費は、会費及び寄付金をもって充てる。

- 2 会費は企業、団体会員年額一口5万円、個人会員同一口1万円とする。
- 3 会計年度は7月1日に始まり、翌年の6月30日に終わる。

(研究・教育活動の自主性の尊重)

第10条 本会の活動が琉球大学工学部の教育・研究活動の自主性を損い、あるいは研究発表の自由を制限するものであってはならない。

付則

この会則は、平成元年10月1日から施行する。

付則

この会則の一部変更は、理事会の承認のあった日から施行し、平成6年7月26日から適用する。

付則

この会則の一部変更は、理事会の承認のあった日から施行し、平成19年8月17日から適用する。

付則

この会則の一部変更は、理事会の承認のあった日から施行し、平成22年10月20日から適用する。

資料 B

琉球大学工学部後援会会員一覧

	団体・企業名	代表者	所在地
1	一般社団法人沖縄県建設業協会	下地 米蔵	浦添市牧港 5-6-8
2	公益社団法人沖縄県工業連合会	呉屋 守章	那覇市小禄 1831-1
3	沖縄県生コンクリート協同組合	金城 廣敏	那覇市港町 2-14-1
4	沖縄県生コンクリート工業組合	島袋 等	那覇市港町 2-14-1
5	沖縄北部地区生コンクリート協同組合	島袋 等	名護市宇字茂佐 1703 番地の 10
6	一般社団法人 沖縄県経営者協会	山城 勝	那覇市宇小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター6 階
1	NEC ソリューションイノベーション株式会社	杉山 清	那覇市久茂地 2 丁目 2 番 2 号
2	株式会社エヌ・テック・システムズ	岸本 政善	那覇市松山 2 丁目 25 番 1 号
3	株式会社オーシーシー	天久 進	浦添市沢岬 2 丁目 17 番 1 号
4	株式会社オカノ	興儀 盛輝	那覇市安謝 1-23-8
5	オキコ株式会社	銘苺 敏明	西原町字幸地 371 番地
6	株式会社おきさん	富永 進	嘉手納町字屋良 1022
7	株式会社沖縄エネテック	仲尾 理	浦添市牧港五丁目 2 番 1 号
8	沖縄ガス株式会社	我那覇 力蔵	那覇市西 3-13-2
9	拓南製作所株式会社	小湾 正博	中城村字伊舎堂 354-4
10	株式会社沖縄環境保全研究所	平良 辰二	うるま市宇州崎 7-11
11	沖縄製粉株式会社	竹内 一郎	那覇市通堂町 1-1
12	株式会社沖縄設計センター	川満 一史	那覇市首里末吉町 3 丁目 57 番地の 6
13	沖縄テクノクリート株式会社	仲本 幸文	那覇市安謝 620
14	沖縄テクノス株式会社	服部 高久	那覇市銘苺 2-3-6 那覇市 IT 創造館 3F
15	沖縄電力株式会社	島袋 清人	浦添市牧港 5-2-1
16	沖縄日立ネットワークシステムズ株式会社	新谷 尚文	那覇市おもろまち 1 丁目 3 番 31 号
17	株式会社沖縄富士通システムエンジニアリング	内田 伸	那覇市久茂地 1-12-12
18	オリオンビール株式会社	嘉手苺 義男	浦添市宇城間 1985-1
19	金秀アルミ工業株式会社	呉屋 良和	西原町字掛保久 217
20	金秀建設株式会社	當間 文雄	那覇市旭町 112-1
21	金秀鉄工株式会社	川満 彦三	西原町字小波津 567 番地
22	岸本情報システム (岸本不動産合資会社)	岸本 政善	那覇市楚辺 1 丁目 1 番 37 号
23	株式会社国建	比嘉 盛朋	那覇市久茂地 1 丁目 2 番 20 号
24	株式会社国際システム	木村 升	那覇市壺川 3-2-4 拓南ビル 1F
25	株式会社國場組	玉城 徹也	那覇市久茂地 3-21-1
26	株式会社創和ビジネス・マシンズ	山田 義見	那覇市泉崎 2-23-2
27	拓南製鐵株式会社	古波津 昇	那覇市壺川 3-2-4
28	株式会社タップ沖縄事業所	金城 泰子	うるま市宇前原 260-6
29	電気興業株式会社	佐久間 憲治	東京都千代田区丸の内 3-3-1(新東京ビル)
30	東海鉄工株式会社	中根 伸緒	愛知県豊田市駒新町坂上 231 番地
31	株式会社那覇データ・センター	岸本 政善	那覇市松山 2 丁目 25 番 1 号
32	西日本電信電話株式会社沖縄支店	畔上 修一	浦添市城間 4-35-1
33	日本特殊研砥株式会社	堀江 南太郎	京都府南区吉祥院御池町拾八番地
34	株式会社 VSN	天村 公祐	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 19 番 24 号 大博センタービル 9F
35	まさき電設株式会社	鶴飼 優機	名古屋市北区上飯田北町 3-13
36	三菱電機ビルテクノサービス株式会社	高橋 眞美	東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル
37	株式会社ユー・エス・イー	大村 孝廣	東京都渋谷区恵比寿 4-22-10
38	理想科学工業株式会社	渡邊 紀洋	東京都港区芝 5-34-7 田町センタービル
39	琉球セメント株式会社	中村 秀樹	浦添市西洲 2-2-2
40	琉球 Software 株式会社	和田 泰生	沖縄県那覇市松尾 1-19-27 ミルコ那覇ビル 6F
41	株式会社りゅうせき	金城 克也	浦添市西洲 2-2-3
42	六興電気株式会社	池田 照浩	東京都港区芝大門 1 丁目 1 番 30 号

43	株式会社ネットワーク	池間 正	浦添市西洲 2-6-6 組合会館 2 階
44	株式会社デザインネットワーク	角野 仁志	東京都千代田区神田小川町 3-8-5 駿河台ヤギビル 4 階
45	株式会社沖縄ソフトウェアセンター	饒平名 知寛	那覇市銘苅 2-3-6 那覇市 IT 創造館 3 階 303 室
46	株式会社エム・ソフト	小暮 恭一	東京都台東区東上野 2-18-10 日本生命上野ビル
47	株式会社琉球ネットワークサービス	渡慶次 賀雄	那覇市久米 2 丁目 4 番 16 号三井生命那覇ビル 8F
48	株式会社開邦工業	玉寄 将	うるま市字洲崎 7 番地 19
49	株式会社沖電工	大嶺 克成	那覇市壺川 2 丁目 11 番地 11
50	株式会社 ODN ソリューション	佐和田 恵英	浦添市勢理客 4-17-11 リウエンリースビル 3 階
51	アサヒフォージ株式会社	広瀬 哲	岐阜県美濃市大字楓台 72-2
52	沖電グローバルシステムズ株式会社	照屋 武伸	那覇市古島 1 丁目 15 番地の 10
53	株式会社松村組	高田 志郎	那覇市久茂地 3 丁目 21 番 1 号 國場ビルディング 11 階
54	株式会社東海精機	土井 直博	三重県三重郡菟野町千草字中原野 4632-1
55	ホーコス株式会社	石黒 宏哉	広島県福山市草戸町 2-24-20
56	アメリカンエンジニアコーポレーション	平山 浩二	宜野湾市大山 7 丁目 8 番 13 号
57	株式会社興洋電子	渡名喜 庸順	那覇市字安謝 638 番地
58	株式会社アルトナー	藤島 政彦	大阪市北区中之島 3-2-18 住友中之島ビル 2F
59	株式会社ダイハツビジネスサポートセンター	佐野 宏樹	うるま市兼箇段 61-1 ビジネス棟 202 号室
60	株式会社建研	穴戸 宏	東京都中央区日本橋堀留町 1 丁目 4 番 8 号
61	川田建設株式会社	卍山下 龍哉	福岡市博多区博多駅東 2-5-19 サンライフ第 3 ビル
62	奥地建産株式会社	田中 友樹	大阪市中央区南本町 4-1-8 アルテビル南本町 7F
63	株式会社大進	山内 康功	鹿児島市新照院町 21-7
64	株式会社シー・シー・ダブル琉球	金成 葉子	宜野湾市志真志 3-8-7
65	株式会社シー・シー・ダブル	金成 葉子	東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 14 階
66	株式会社琉球動力	藤田 哲郎	沖縄市字登川 2903 番地
67	株式会社傳設計	岩本 茂美	福岡市東区千早 5 丁目 21 番 8 号 3F
68	日産車体コンピュータサービス株式会社	中村 元	那覇市久茂地 2-14-1 ジブラルタ生命沖縄那覇ビル 6 階
69	テックスエンジニアソリューションズ株式会社	小原 顕	東京都千代田区猿樂町 2 丁目 8 番 8 号 住友不動産猿樂町ビル
70	日本ケミコン株式会社	古賀 美早	東京都品川区大崎 5-6-4
71	パーソルプロセス&テクノロジー株式会社	長井 利仁	那覇市旭町 1-9 カフーナ旭橋 B-1 街区 3F
72	株式会社コンピュータマインド	中島 幸一	那覇市真嘉比 3-5-16 MB ライフカンパニービル 2F
73	沖電開発株式会社	大嶺 広	浦添市牧港四丁目 11 番 3 号
74	株式会社ナレッジクリエーションテクノロジー	川村 雅之	東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアアイーストタワー 4 階
75	三建設備工業株式会社九州支店	中村 五郎	福岡県福岡市博多区店屋町 1-35 博多三井ビル 2 号館 8 階
76	株式会社りゅうせき建設	城間 祥進	浦添市勢理客 4 丁目 20 番 1 号
77	沖縄プラント工業株式会社	池宮 力	浦添市牧港 4 丁目 11 番 3 号おきでん牧港ビル
78	株式会社センスオブワンダーグループ	阿部 亨	名護市豊原 200
79	ニチレキ株式会社	伊藤達也	東京都千代田区九段北 4-3-29
80	日本トランスオーシャン航空株式会社	丸川 潔	那覇市山下町 3-24
81	安藤証券株式会社 (美らヒルズ・マネジメント株式会社)	安藤 敏行	名護市字豊原 181 番地みらい 3 号館
82	デンソーテクノ株式会社	石堂 好範	愛知県大府市中央町 2-188
83	ナイス株式会社	平田 恒一郎	横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1 ナイスビル 6 階
84	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	藪内 一彦	那覇市久茂地 2-12-21 電波堂ビル 10 階
85	クオリサイトテクノロジー株式会社	小森彦太郎	名護市豊原 195 番地 3 みらい 2 号館
86	株式会社ヴィッツ	服部 博行	愛知県名古屋市中区栄 2-13-1 名古屋パークプレイス
87	株式会社 プロトソリューション	白木 享	宜野湾市大山 7-10-25
88	株式会社ドリーム・アーツ沖縄	勝連 哲也	那覇市前島 3-25-1 泊ふ頭旅客ターミナルビルディング 2F

89	株式会社アイティーオー	武田正和	愛知県豊明市栄町西大根 30-21
90	一弘電機株式会社	河合 麻古	愛知県名古屋市中区松原 3-2-13
91	ヤマ工業株式会社	仲田 一郎	那覇市久米 2-16-25
92	琉球インタラクティブ株式会社	臼井 隆秀	宜野湾市大山 3 丁目 11-32
93	株式会社オーエスピー	吉原 敏男	神奈川県横浜市中区相生町 6-104 横浜相生町ビル 8F
94	SCSK ニアショアシステムズ株式会社	谷口 学	那覇市壺川 1-3-4 沖縄メディアモールビル 4 F
95	株式会社クレスコ	富永 宏	東京都 港区 港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 26 階
96	前田建設工業株式会社 沖縄支店	若林 昭彦	那覇市西 1-19-9 タイラビル 5 階
97	ゼネラルエンジニアリング株式会社	加藤 靖之	東京都大田区南蒲田 2-16-1 NOF テクノポートカマタセンタービル 6F
98	昭和アステック株式会社	堀江 健介	東京都港区東新橋 2-8-1
99	荏原環境プラント株式会社	大井 敦夫	東京都大田区羽田旭町 11-1
100	株式会社プラスナレッジ	金城 真	うるま市州崎 14-1 沖縄 IT 津梁パーク 情報通信機器検証拠点施設
101	株式会社アルプス技研	今村 篤	福岡市博多区博多駅前 3-2-8 住友生命博多ビル 9F
102	スチールプランテック株式会社	殿木 亜紀彦	横浜市港北区新横浜 2-6-23 金子第 2 ビル 11F
103	株式会社ウォンツ	石川 清和	名古屋市中区栄 3-10-2 2 東朋ビル 6F
104	矢野建設株式会社	矢野 勇治	大阪府大阪市中央区南船場 4 丁目 6 番 10 号 新東和ビル 3 階
105	株式会社 福地組	福地 裕吉	嘉手納町字水釜 112 番地
106	大東建託株式会社	熊切直美	東京都港区港南 2-16-1
107	東電設計株式会社	大河原 正太郎	東京都江東区東雲 1 丁目 7 番 12 号 KDX 豊洲グランスクエア 9F
108	三和工機株式会社	青木健	東京都千代田区神田美倉町 1 2 番地 2 三和ビル
109	アイリスオーヤマ株式会社	大山晃弘	大阪府大阪市中央区東心斎橋 1 丁目 20-16 アイリス心斎橋ビル 8 階
110	アルプ株式会社	山畔 清明	東京都千代田区平河町一丁目 2 番 10 号
111	株式会社 東恩納組	喜納 義昭	豊見城市高安 594 番地
112	株式会社エジソン	横山 浩正	東京都新宿区西新宿 3-8-3 新都心丸善ビル 7 階
113	若築建設株式会社	五百蔵良平	東京都目黒区下目黒 2-23-18
114	南西石油株式会社	太田武之	西原町字小那覇 858
115	株式会社屋部土建	津波達也	名護市港 2-6-5
116	株式会社ガリレオ	松原 康晴	名古屋市中区錦一丁目 6 番 36 号 N. A. P ビル 5F
117	株式会社サンテック	阿部 尚史	広島市中区大手町 5 丁目 3-18
118	株式会社サイダス	松田晋	那覇市泊 1-4-14、第一福琉ビル 9F
119	第一精工株式会社	小西 英樹	豊見城市字崎 3-59 トヨグラ 303

資料 C

平成 30 年度 新規入会企業会員一覧

(資料 B より新規入会企業のみを抜粋)

新規加入企業一覧 (12 社)

	団体・企業名	所在地
1	株式会社プラスナレッジ	うるま市州崎 14-1 沖縄 IT 津梁パーク 情報通信機器検証拠点施設
2	株式会社アルプス技研	福岡市博多区博多駅前 3-2-8 住友生命博多ビル 9F
3	スチールプランテック株式会社	横浜市港北区新横浜 2-6-23 金子第 2 ビル 11F
4	株式会社ウォンツ	名古屋市中区栄 3-10-22 東朋ビル 6F
5	矢野建設株式会社	大阪府大阪市中央区南船場 4 丁目 6 番 10 号 新東和ビル 3 階
6	株式会社 福地組	嘉手納町字水釜 112 番地
7	大東建託株式会社	東京都港区港南 2-16-1
8	東電設計株式会社	東京都江東区東雲 1 丁目 7 番 12 号 KDX 豊洲グランスクエア 9F
9	三和工機株式会社	東京都千代田区神田美倉町 12 番地 2 三和ビル
10	アイリスオーヤマ株式会社	大阪府大阪市中央区東心斎橋 1 丁目 20-16 アイリス心斎橋ビル 8 階
11	アルプ株式会社	東京都千代田区平河町一丁目 2 番 10 号
12	株式会社 東恩納組	豊見城市高安 594 番地
13	株式会社エジソン	東京都新宿区西新宿 3-8-3 新都心丸善ビル 7 階
14	若築建設株式会社	東京都目黒区下目黒 2-23-18
15	南西石油株式会社	西原町字小那覇 858
16	株式会社屋部土建	名護市港 2-6-5
17	株式会社ガリレオ	名古屋市中区錦一丁目 6 番 36 号 N.A.Pビル 5F
18	株式会社サンテック	広島市中区大手町 5 丁目 3-18
19	株式会社サイダス	那覇市泊 1-4-14、第一福琉ビル 9F
20	第一精工株式会社	豊見城市字崎 3-59 トヨプラ 303

2019 年 6 月 30 日 現在

資料 D 琉球大学工学部後援会補助による学会発表等の状況

琉球大学工学部後援会経費補助による 学術研究発表活動等(平成 30 年度)

学科名:機械システム工学科(1名), 専攻名: 機械システム工学専攻(11名)

合計 12 名

開催年月日	発表者(補助対象者)	発表学会/講演会名	発表テーマ(論文題目)	指導教員
2018年9月28日～9月29日	野上 紘太郎	日本機械学会 九州支部 北九州講演会	楯円体セル付属衝撃波管から放出される非定常流れと落下液滴の干渉に関する実験的研究	屋我
2018年10月17日～10月19日	河本 巧	自動車技術会2018年秋季大会	ガス溶解方式を用いた微細気泡混入燃料の噴霧・微粒化特性に与える影響	若井
2018年10月17日～10月19日	三野 遼士	自動車技術会2018年秋季大会	代替燃料を用いた対向噴射による予混合圧縮着火(PCCI)燃焼の制御	若井
2018年10月30日～11月1日	棚原 慎也	気象学会 2018 年度秋季大会	Grad-CAM による台風強度予測の感度解析と水蒸気フラックスおよび角運動量との関連	宮田
2018年11月23日～11月25日	宮窪 大翔	第 31 回計算力学講演会(CMD2018)	4 面体要素から自動生成される 6 面体要素を用いた偏差/体積分離型の平滑化有限要素法の開発と接触問題への応用	藤川
2019年1月8日～1月11日	中村 晃輔	「脳と心のメカニズム」冬のワークショップ 2019	In-app behavior analysis with the remedial math JHS students	宮田
2019年1月8日～1月11日	益田 拓	「脳と心のメカニズム」冬のワークショップ 2019	Consideration of the relation between the defensive time and hit in the next inning in the baseball game using the hierarchical bayesian model	宮田
2019年1月9日～1月10日	伊藤 達也	JIMS 合同学会 中間報告会	WEB サイト閲覧ログを用いたTVアニメ視聴者の属性解析	宮田
2019年1月23日～1月25日	BETERE JOB ISAAC	24rd International Symposium on Artificial Life and Robotics	Training of Convolution Neural Networks by Genetic Algorithms for Road Map Image Recognition	金城

2019年1月23日～1月25日	兼城 享平	24rd International Symposium on Artificial Life and Robotics	Development of optical wireless communication with LED marker for underwater ROV	大城
2019年3月14日	久米 智也	日本機械学会九州支部第72期 総会・講演会	紅藻類ミリンの光合成活性と成長性の関係	瀬名波
2019年3月14日	中山 友裕	日本機械学会九州支部第72期 総会・講演会	熔融地磁気制御アーク溶接法による溶け込み制御に関する研究	松田

専攻名：環境建設工学専攻土木コース(15件)

合計 15 件

開催年月日	発表者(補助対象者)	発表学会/講演会名	発表テーマ(論文題目)	指導教員
平成 30 年 8 月 29～31 日	津田涼汰	平成 30 年度土木学会 全国大会第 73 回年次 学術講演会	島尻層群泥岩の物理・ 化学的な風化機構と進 行過程に関する実験的 検討	松原 仁
平成 30 年 8 月 29～31 日	土肥 翔	平成 30 年度土木学会 全国大会第 73 回年次 学術講演会	琉球石灰岩の化学的風 化に伴う残柱強度に関 する実験的研究	松原 仁
平成 30 年 8 月 29～31 日	宮城 圭汰	平成 30 年度土木学会 全国大会第 73 回年次 学術講演会	古紙繊維を用いた砂地 盤の液状化抑制効果に 関する実験的検討	松原 仁
平成 30 年 8 月 29～31 日	有馬 安倫	平成 30 年度土木学会 全国大会第 73 回年次 学術講演会	バルブリップ鋼床版縦リ ブ・横リブ交差部の疲 労強度改善	下里哲弘
平成 30 年 11 月 15～16 日	大城 泰樹	2018 年度日本鋼構造 協会鋼構造シンポジウ ム	腐食連結板を有する摩 擦接合継手のすべり耐 力に関する解析的研究	田井政行
平成 30 年 11 月 14～16 日	田中 聡	第 65 回海岸工学講演 会	合田の CLASH データ に基づいた越波量算定 式と越波量算定図表と の比較に関する研究	仲座栄三
平成 30 年 11 月 14～16 日	Crolyn Schaab	第 65 回海岸工学講演 会	PROPERTIES OF A SUBMERGED ARTIFICIAL REEF COMPOSED OF SPECIALLY- DESIGNED CONCRETE BLOCKS	仲座栄三
平成 30 年 11 月 14～16 日	福森 匡泰	第 65 回海岸工学講演 会	CADMAS-SURF を用 いた数値計算による 直立護岸上越波流量係 数に関する研究	仲座栄三
平成 30 年 11 月 14～16 日	宮里 信寿	第 65 回海岸工学講演 会	浅水非線形波の直立板 による反射率及び越波 量に関する研究	仲座栄三
2018, Aug.	Shaeiq Frotan	ICEEE, 2018	Applicability of IRIC for the prediction of flash flood inundation area of Balkhab River	仲座栄三
2019, Feb	Shaeiq Frotan	ICSET, 2019	Afghanistan's Natural Resources	仲座栄三
平成 30 年 6 月 9-10 日	田中謙大	第 57 回土木計画学研 究発表会	沖縄本島内の主要観光 地における滞留・回遊 特性に関する分析	神谷大介
2018 年 12 月 6 日～8 日	堀内 浩貴	第 15 回日本地震工学 シンポジウム	海食崖における動的安 定性の模型実験に関す る検討	藍檀オメル

2019年1月12日～13日	堀内 浩貴	第46回岩盤力学に関するシンポジウム講演集	崖内部の応力場と引張亀裂に関する基礎的研究	藍檀オメル
2018年12月6日～8日	ナシリーナシールジア	第15回日本地震工学シンポジウム	アフガニスタン南東部の地震帯における確率的地震動解析	藍檀オメル

学科名:環境建設工学科建築コース(11 件)

専攻名: 環境建設工学専攻建築コース(44 件), 総合知能工学専攻(2 件),

計 57 件

開催年月日	発表者(補助対象者)	発表学会/講演会名	発表テーマ(論文題目)	指導教員
2018 年 10 月 24 日	鈴木俊哉	ISAIA2018 The 12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia/Architectural Institute of Korea (AIK), Architectural Society of China (ASC), Architectural Institute of Japan (AIJ)	Exterior Design of Resort Hotels in the Northern Part of Okinawa, Japan	入江徹
2018 年 10 月 25 日	長谷川清人	ISAIA2018 The 12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia/Architectural Institute of Korea (AIK), Architectural Society of China (ASC), Architectural Institute of Japan (AIJ)	Entrance Design of Resort Hotels in the Northern Part of Okinawa, Japan	入江徹
2018 年 3 月 2 日	森田聖也	せんだいデザインリーグ 2019 卒業設計日本一決定戦	子どもの声が聞こえる街-認可外保育園の可能性-	入江徹
2018 年 3 月 2 日	仲川凜	せんだいデザインリーグ 2019 卒業設計日本一決定戦	Cyclude -PET ボトルの行き着く場所-	入江徹
2018 年 3 月 2 日	野々村竜馬	せんだいデザインリーグ 2019 卒業設計日本一決定戦	escape tower	入江徹
2018 年 3 月 8 日	森田聖也	デザインレビュー2019	子どもの声が聞こえる街-認可外保育園の可能性-	入江徹
2018 年 9 月 4 日	Naweed Ahmad HASHEMI	2018 年度日本建築学会大会(東北)	The Construction Methods of Mixed-use Housing in Kabul City	小倉暢之

2018年9月4日	Thabiso SENO	2018年度日本建築学会大会(東北)	Analysis of residential density on th Unplanned Hillside Built Environment in Botswana (Case of Peleng, Lobatse)	小倉暢之
2018年10月24日	Naweed Ahmad HASHEMI	12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA) 2018	Types of Commercial Activities and Their Impact on Mixed-use Housing: in the Case of Khair-khana Kabul City	小倉暢之
2018年10月24日	Thabiso SENO	12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA) 2018	Types of Commercial Activities and Their Impact on Mixed-use Housing: in the Case of Khair-khana Kabul City	小倉暢之
2018年10月24日	佐脇潤一	12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA) 2018	From Temperate to Tropical : The Design Method by Junzo Sakakura in Thailand Vocational School Project	小倉暢之
2018年10月25日	佐藤樹典	12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia (ISAIA) 2018	Study of the Stream of Environmental Consciousness in Thailand	小倉暢之
2018年9月4日	尾身頌吾	2018年度日本建築学会大会(東北)	沖縄県における既存伝統木造建築物の材料および振動特性に関する研究	カストロ ホワンホセ
2018年9月4日	嘉村弘和	2018年度日本建築学会大会(東北)	曝露させた腐食鉄筋の座屈性状に関する研究	カストロ ホワンホセ
2018年9月5日	砂川拓輝	2018年度日本建築学会大会(東北)	沖縄県における台風特性による住宅被害分析	カストロ ホワンホセ
2019年3月3日	尾身頌吾	日本建築学会九州支部研究報告第58号	沖縄県における伝統木造建築物の構造性能に関する研究	カストロ ホワンホセ

2019年3月3日	嘉村弘和	日本建築学会九州支部研究報告第58号	腐食鉄筋の座屈性状に関する研究	カストロ ホワンホセ
2019年3月3日	砂川拓輝	日本建築学会九州支部研究報告第58号	2018年台風24号の沖縄県における強風特性と被害分析	カストロ ホワンホセ
2019年3月3日	NOORI Mohammad Zahid	日本建築学会九州支部研究報告	増打ちした短い無筋の袖壁を鋼板と緊張PC鋼棒の能動横拘束により既存RC柱に一体化する強度靱性型耐震補強法の開発ーその1 曲げ強度評価法ー	中田幸造
2019年3月3日	湯川 恭平	日本建築学会九州支部研究報告	沖縄県における既存コンクリートブロック塀の構造実態に関する調査研究	中田幸造
2019年3月3日	喜屋武 徹	日本建築学会九州支部研究報告	緊張材で能動横拘束された損傷RC柱の圧縮実験と水平加力実験	中田幸造
2018年5月8日	比嘉 善希	第72回セメント技術大会	モルタルのレオロジー定数推定方法の提案と有効性の検証	山田義智
2018年8月20日	新垣 萌子	The 12th International Symposium between China, Japan and Korea on Performance Improvement of Concrete for Long life Span Structure	Sensibility Evaluation Using Factor Analysis of Interior Material by Ryukyu Shikkui	山田義智
2018年8月20日	砂邊 景福	The 12th International Symposium between China, Japan and Korea on Performance Improvement of Concrete for Long life Span Structure	Proposal of Rebar Corrosion Evaluation Method Considering Reduction of Galvanization due to Chloride Ions	山田義智
2018年9月6日	新垣 萌子	2018年度日本建築学会大会(東北)	琉球漆喰を利用した内装材の因子分析による感性評価	山田義智

2018年9月 6日	横尾 智行	2018年度日本建築学会大会 (東北)	火力発電所における円が木劣 化予測システムの構築に関する 基礎的研究(その5. 瀬戸内地 域および関東地方における火 力発電所構内の暴露期間1年 間の飛来塩分量の測定結果)	山田義智
2018年9月 6日	砂邊 景福	2018年度日本建築学会大会 (東北)	溶融亜鉛めっき減少量を考慮 した溶融亜鉛めっき鉄筋腐食 予測に関する研究	山田義智
2018年9月 4日	古賀 志門	2018年度日本建築学会大会 (東北)	ペーストフロー試験におけるセ メントペーストのレオロジー定数 推定方法の研究	山田義智
2018年9月 4日	比嘉 善希	2018年度日本建築学会大会 (東北)	粘塑性有限要素法を利用した モルタルのレオロジー定数推定	山田義智
2019年3月 3日	砂邊 景福	日本建築学会九州支部研究 報告第58号	台湾産高炉スラグ微粉末を用 いたコンクリートの圧縮強度と遮 塩性能評価	山田義智
2019年3月 3日	古賀 志門	日本建築学会九州支部研究 報告第58号	ニューラルネットワークを用いた フレッシュコンクリートの流動性 評価とレオロジー定数推定	山田義智
2018年10月 24日	上野萌香	ISAlA2018 The 12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia/Architectural Institute of Korea (AIK), Architectural Society of China (ASC), Architectural Institute of Japan (AIJ)	The Mitigation of Temperature by the Green Space : A Case Study of SHINTOSHIN District, NAHA City, OKINAWA Prefecture	小野尋子
2018年9月 4日	上野萌香	2018年度日本建築学会大会 (東北)	那覇市新都心地区における緑 地の微気象緩和作用について の実証的研究	小野尋子

2019年3月3日	上野萌香	日本建築学会九州支部研究報告	沖縄県那覇市新都心地区における土地被覆状態と気温形成に関する実証的研究その2 —夏季における定点観測と移動観測を用いた分析—	小野尋子
2019年3月27日	上野萌香	2019 World Academy of Science, Engineering and Technology	An Actual Study on the Temperature Distribution Influenced by Ground Coverage in Nahashintoshin District, Naha City, Okinawa Prefecture Part2 : Analysis Using Stationary and Mobile Observation in Summer	小野尋子
2018年10月24日	与那城快	ISAlA2018 The 12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia / Architectural Institute of Korea (AIK), Architectural Society of China (ASC), Architectural Institute of Japan (AIJ)	A Study of Characteristics of LR in Returned U.S. Military Base in OKINAWA	小野尋子
2018年9月5日	与那城快	2018年度日本建築学会大会(東北)	駐留軍用跡地における土地区画整理事業の特殊性 軍用跡地とその他の比較から	小野尋子
2018年4月7日	与那城快	2018年日本都市計画学会九州支部支部研究会ポスターセッション	駐留軍用跡地における土地区画整理事業の特殊性 一軍用跡地とその他の比較から一	小野尋子
2019年3月27日	与那城快	2019 World Academy of Science, Engineering and Technology	A Study on the Characteristics of Each Case by Mutual Comparison of Land Readjustment Projects in Returned U.S. Military Base of Okinawa Prefecture: On the Task of Returned Base Land to Be Examined from Case Comparison	小野尋子
2018年10月24日	小濱和貴	ISAlA2018 The 12th International Symposium on Architectural Interchanges in Asia / Architectural Institute of Korea (AIK), Architectural Society of China (ASC), Architectural Institute of Japan (AIJ)	Research of River Flood Caused by Concentrated Heavy Rain Using Hydrological Analysis Geographic Information System	小野尋子

2019年3月27日	小濱和貴	2019 World Academy of Science, Engineering and Technology	A study on Runoff analysis methods of River in Rainfall - A Case of KOHATU river in Okinawa Pref -	小野尋子
2019年3月3日	入仲達哉	日本建築学会九州支部研究報告	沖縄本島におけるレンタカー観光行動と経済波及効果からみた地域観光振興方策に関する研究	小野尋子
2019年3月3日	又吉真太郎	日本建築学会九州支部研究報告	タイトル駐留軍用地開発による湧水及び地下水への影響に関する研究-西普天間住宅地区を対象として-	小野尋子
2019年3月3日	陸聖仁	日本建築学会九州支部研究報告	小学校区の子どもの危険体験と不安場所の認識差に関する研究-沖縄県那覇市A小学校区を対象として-	小野尋子
2019年3月3日	大城智也	日本建築学会九州支部研究報告	地方小都市規模の離島における都市構造及び財政状況に関する比較研究	小野尋子
2019年3月27日	大城智也	2019 World Academy of Science, Engineering and Technology	Comparative Study of Urban Structure between an Island-Type and a General-Type City	小野尋子
2019年3月3日	宮城拓実	日本建築学会九州支部研究報告	沖縄本島における住宅地価格形成要因の動向と分析	小野尋子
2019年3月27日	岩田将弥	2019 World Academy of Science, Engineering and Technology	A study on Runoff Characteristics of Rivers in The South Central Part of The Main Island of Okinawa Pref. - A Case of Asato River -	小野尋子
2018年9月6日	Habibi Said Mustafa	2018年度日本建築学会大会(東北)	Urban Renewal & Slum Development Practices in Developed and Developing Countries: A Special Focus on its Applicability in Kabul, Afghanistan	小野尋子

2018年5月29日	Habibi Said Mustafa	2018 World Academy of Science, Engineering and Technology (WASET)	Proposing of an Adaptable Land Readjustment Model for Developing of the Informal Settlements in Kabul City	小野尋子
2018年9月5日	Mohammad Reza Ansari	2018年度日本建築学会大会(東北)	Accessibility Analysis of the Urban Facilities in Kabul City	小野尋子
2018年9月18日	Mohammad Reza Ansari	20th International Conference on Urban Design and Urban Planning	Applicability Assessment of Implementation of Kabul New Master Plan through Replotting: A Case Study on North-West Quarter of Kabul City	小野尋子
2018年9月1日	Fakhrullah Sarwari	World Academy of Science, Engineering and Technology (WASET)	The effect of T-Walls on Quality of life and anti-terror design concept, Kabul Afghanistan	小野尋子
2019年1月1日	Fakhrullah Sarwari	World Academy of Science, Engineering and Technology (WASET)	A Study of Land Use Transformation to District 13 of Kabul city as a result of implementation of the new Master Plan (2013)	小野尋子
2018年4月7日	松島啓信	2018年日本都市計画学会九州支部支部研究会ポスターセッション	沖縄の密集市街地における避難路整備の検討	清水肇
2018年9月4日	松島啓信	2018年度日本建築学会大会(東北)	沖縄における密集市街地の改善プロセスの検討 住民参画による避難路検討ワークショップを通して	清水肇
2018年9月4日	末吉晃大	2018年度日本建築学会大会(東北)	沖縄県与那原町東浜周辺の地域の音環境に関する調査研究	渡嘉敷健

専攻名：電気電子工学専攻(9名), 生産エネルギー工学専攻(4名)

合計 13 名

開催年月日	発表者(補助対象者)	発表学会/講演会名	発表テーマ(論文題目)	指導教員
H30年9月27 ～28日	裾分 佑太	第71回電気・情報関係学会九州支部連合大会	スマートシティの最適運用計画および最適設備容量	千住 智信
H30年9月12 日	青柳 拓希	電気学会 電力・エネルギー部門大会	再生可能エネルギーが大量導入された電力系統における蓄電池の最適配置・容量の決定	千住 智信
H30年11月28 日	村山 大介	名古屋大学・名古屋工業大学・琉球大学中間発表会	衛星通信に向けた SLM 法を適用した OFDM/PM 方式の BER 特性	齋藤 将人
H30年7月17 ～21日	具志 翔太朗	40th International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	An assistive robotic arm for people with physical disabilities of the extremities : HOG based food detection	比嘉 広樹
H30年4月23 ～25日	劉 磊	5th International Conference on Electric Power and Energy Conversion Systems	Load frequency control using renewable energy source for isolated power system	千住 智信
H30年9月4～ 6日	Konneh David Abdul	10th Symposium of Control of Power and Energy Systems	Optimal sizing Grid-connected renewable energy systems in Sierra Leone	千住 智信
H30年11月2 日	友田 洸	International Symposium on Antennas and Propagation	A study on reactance time sequence for 2-element antenna with periodically variable antenna pattern	齋藤 将人
H30年6月24 ～25日	Agada Ihuoma Nkeichi	International council on Electrical Engineering	Synchronous based control strategy for power integration	與那 篤史
H29年10月31 日	Abderrahmane Dia	International Symposium on Antennas and Propagation	A study on channel capacity of MIMO systems with a receiver with antenna pattern modulation	齋藤 将人
H31年3月17 ～21日	Tonmitr Norrawit	10th International Symposium on Advanced Plasma and its Application for Nitrides and Nanomaterials	Effect of gas composition on surface sterilization by using LF-Microwave hybrid plasma	米須 章
H30年9月12 ～14日	重信 颯人	電気学会 電力・エネルギー部門大会	PV パネル過積載に伴う需要家側の協調制御による配電系統の最適運用計画	千住 智信
H31年3月7～ 8日	重信 颯人	電力技術/電力系統技術/半導体電力変換合同研究会	配電電圧三相不平衡補償に関する一検討	千住 智信

H30 月 9 月 12 ~13 日	又吉 秀仁	電気学会 電力・エネ ルギー部門大会	DC スマートグリッド における PV システム の Droop 制御	千住 智信
-----------------------	-------	-----------------------	---	-------

専攻名：情報工学専攻(19件), 総合知能工学専攻(2件),

合計 21 件

開催年月日	発表者(補助対象者)	発表学会/講演会名	発表テーマ(論文題目)	指導教員
H30. 5/28～5/31	恩納 裕佑	OCEANS'18 MTS/IEEE Kobe/Techno-Ocean2018	A 32kHz Bandwidth 8 branch Diversity Underwater Acoustic OFDM Communication System	和田知久
H30. 7/4～7/7	伊禮 千夏	ITC-CSCC 2018	A Comparative Verification of its Effectiveness for varying Targets	岡崎威生
H30. 6/2～6/5	比嘉 聖	ロボティクス・メカトロニクス講演会 2018	注視量ヒストグラムを用いた視線入力による電動車いす操作支援	山田孝治
H30. 7/4～7/7	城間 康	ITC-CSCC 2018	Development of mango facility horticulture system based on IOT that realizing high quality and early harvesting	玉城史朗
H30. 8/8～8/9	Gesim Nasir Ahmad	International coferance of Civil and environmental engineering	Groundwater quality mapping using Water quality index	岡崎威生
H30. 9/21	重富 達哉	FIT 2018 第 17 回情報科学技術フォーラム	深層学習を用いた屋外設置物を対象とした特定物体検出手法	赤嶺有平
H30. 9/21	泉川 真理南	FIT 2018 第 17 回情報科学技術フォーラム	史跡等屋外展示施設における AR を用いたガイドダンスアプリケーションの UI 開発	赤嶺有平
H30. 9/19～9/21	大城 海斗	FIT 2018 第 17 回情報科学技術フォーラム	ガウス混合モデルを用いた時系列データのパターン抽出	岡崎威生
H30. 9/26～9/27	上原 和加貴	第 28 回インテリジェント・システム・シンポジウム	代替学習によるロバストな 3 次元 CG 歩行モデルの歩行モーション識別	長山 格
H30. 8/31～9/1	Lina Setiyani	2018 JPNSEC IWEC	Comparative Study on Evolutionary Algorithms for Multi-Objective Tour Guide Assignment Problem	岡崎威生
H30. 9/16～9/17	Swe Swe Aung	Intelligent Systems Conference (Intelli Sys) 2018	A High Performance Clarified by Dimensional Trace based Dual-KNN	玉城史朗
H30. 9/19～9/21	宮里 太也	FIT 2018 第 17 回情報科学技術フォーラム	多目的自律飛行ドローンシステムのための LBCNN を用いた人物認識方式	長山 格
H30. 11/2～11/4	大城 史帆	UPCON 2018	A CP-free STBC-MIMO OFDM Communication	和田知久

			system for underwater multipath channel	
H30. 11/2～11/4	Nazari Zahra	UPCON 2018	A New Hierarchical clustering Algorithm with intersection points	姜 東植
H30. 9/19～9/21	長嶺 一輝	FIT 2018 第 17 回情報科学技術フォーラム	可視化による Deep Q Network の行動価値根拠の分析	遠藤聡志
H30. 9/19～9/21	前田 裕一朗	FIT 2018 第 17 回情報科学技術フォーラム	品詞情報の埋め込みを利用した Dual Embeddings CNN による属性語抽出	遠藤聡志
H30. 11/24～11/25	中野 光徳	日本分類学会	離散性と凝集性に着目した類似尺度に対する階層型クラスタリング	岡崎威生
H30. 11/11～11/13	新里 幸恵	電子情報通信学会 MSS 研究会	心拍変動バイオフィードバックのペトリネットモデル	名 嘉村 盛和
H30. 12/3～12/4	澤崎 夏希	ARG 第 13 回 Web インテリジェンスとインタラクション研究会	Graph Convolution による構文構造を加味した GAN による文章生成手法の提案	遠藤聡志
H31. 1/11～1/13	宮城 光希	第 60 回プログラミング・シンポジウム	継続を中心とした言語 Gears OS のデモンストレーション	河野真治
H31. 1/16～1/17	佐次田 新泰	モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA)	電子見守りのための機械学習に基づく BLE 信号を利用した位置推定	名 嘉村 盛和

資料 E 平成 30 年度 会員企業への就職学生数

	学部	大学院	合計
機械システム工学科	17	4	21
環境建設工学科	3	1	4
電気電子工学科	13	3	16
情報工学科	9	2	11
合計	42	10	52

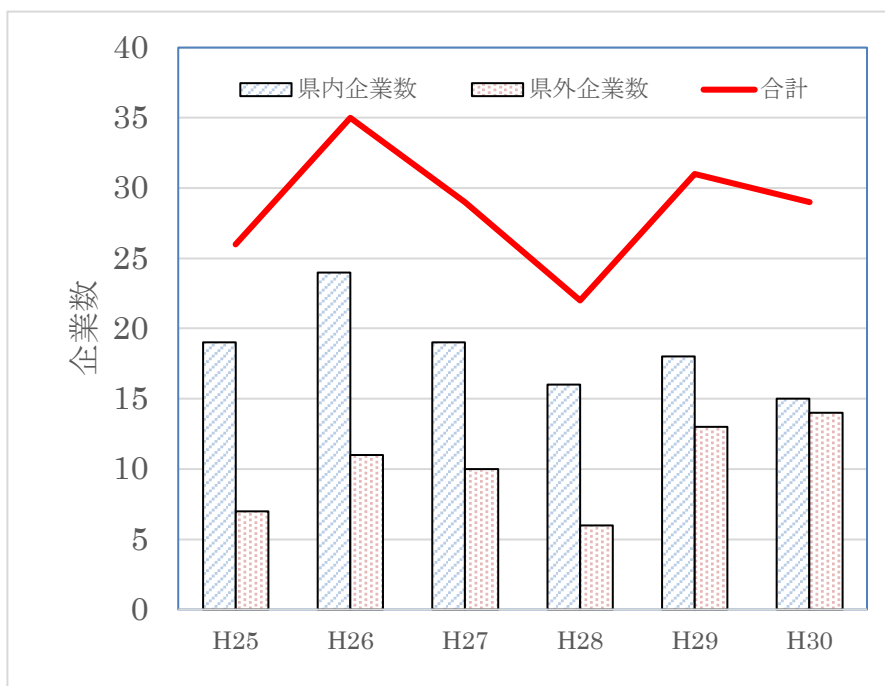
・平成 30 年度 就職先会員企業名 (29 社)

NECソリューションイノベータ株式会社
 株式会社エヌ・テック・システムズ
 沖縄ガス株式会社
 拓南製作所株式会社
 沖縄電力株式会社
 沖縄日立ネットワークシステムズ株式会社
 株式会社沖縄富士通システムエンジニアリング
 オリオンビール株式会社
 金秀アルミ工業株式会社
 株式会社國場組
 株式会社VSN
 琉球 Software 株式会社
 株式会社ネットワーク
 株式会社沖電工
 沖電グローバルシステムズ株式会社
 株式会社アルトナー
 株式会社ダイハツビジネスサポートセンター
 日本ケミコン株式会社
 沖縄プラント工業株式会社
 株式会社センスオブワンダーグループ
 日本トランスオーシャン航空株式会社
 クリオサイトテクノロジー株式会社
 株式会社クレスコ
 ゼネラルエンジニアリング株式会社
 株式会社アルプス技研
 株式会社ウォンツ
 大東建託株式会社
 三和工機株式会社
 若築建設株式会社

資料 F 過去 6 年における会員企業への就職者数推移



資料 G 過去 6 年における工学部卒業生採用企業数推移



資料 H 企業冊子(会員企業紹介)(案)

就職説明会及びキャリア形成支援セミナーへの学生の参加を促進することを目的として、会員企業紹介冊子を作成する。

- ・ 作成した冊子は工学部の学生へ配布する。
- ・ 掲載用データはウェブサイト上のフォームから投稿してもらい、事務局で規定の形式にレイアウトする。
- ・ 1企業あたりのスペースは、A4用紙半分とする。冊子に掲載できない細かい内容は、各企業のホームページの方で閲覧してもらう。
- ・ 投稿フォームの作成後に、会員企業へあらためて周知を行う。

